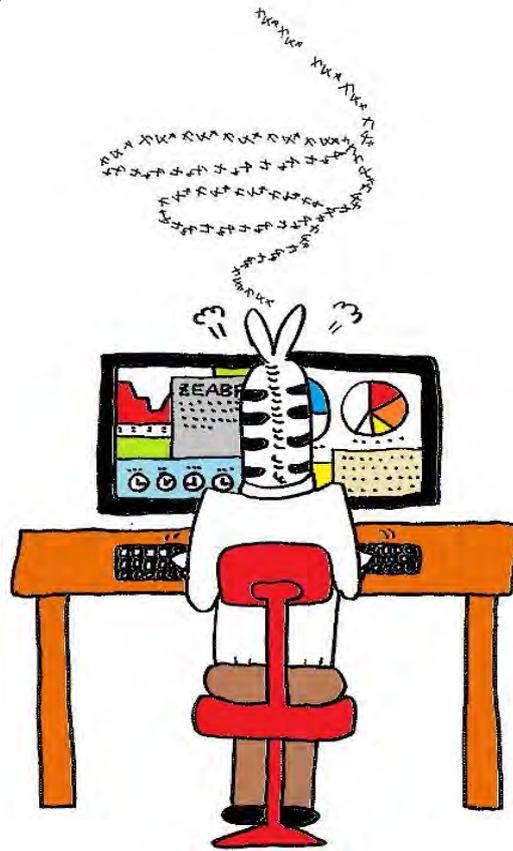


デジタル★サバイバル

～情報社会を生き残れ!～



数年前とくらべると、現代の情報社会は大きく様変わりしました。
例えば、Facebook など SNS の爆発的な普及、クラウド・コンピューティングのメジャー化、iPad、スマートフォンをはじめとする情報端末の種類の多様化など。その影響は、今や私たちの生活だけでなく、ビジネスの世界にまで及んでいるのです。
現代は、「デジタル・サバイバルの時代」と言っても過言ではないでしょう。
これを生き抜く術はとにかく IT を使いこなすこと、これに尽きます。その術をどんどん身につけ、このデジタル社会をうまく生き抜いていきましょう!

場所 中野区立中央図書館 B1F ワークライフ支援展示コーナー

期間 平成24年12月22日(土)～平成25年2月21日(木)

問合せ 中野区立中央図書館 [12/29～1/3・月曜(祝日の場合はその翌日)・最終金曜休館]

中野区中野2-9-7

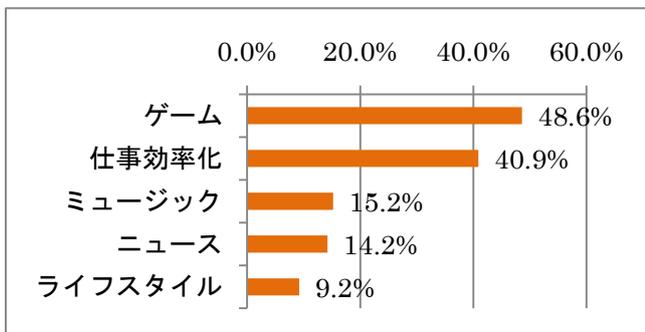
TEL 03-5340-5070

1. 現代のビジネスパーソンにとって、必須のスキルとは。

2011年、経済産業省の後援を受け、ウィンドウズデジタルライフスタイルコンソーシアムが調査したところによると、企業の採用担当者に聞いた「新卒者が既に身につけていて当然と考える最低限のスキルや資格」の1位は、「Office等を活用したドキュメント作成スキル」でした。

パソコンでの文書作成や表計算のスキルは、もはやビジネスパーソンとしての基礎。Office等を活用した資料作成について、確実に押さえておきましょう。

2. デジタルツールを使いこなす！（個人編／クラウドサービス）



「ユーザーが利用しているモバイルアプリ」
(インターネット白書 2012 より、一部加工)

ここ数年、急激に普及しているスマートフォンやタブレット端末。移動中も趣味やゲームを楽しめるのはもちろん、仕事の効率化のための力強い味方にもなります。

アプリケーションを駆使して、あなたのビジネスライフを活性化させましょう。



個人が仕事をする上で、実際に役立つツールを1つご紹介します。

最近よく聞く「クラウド・コンピューティング」という総称。これはインターネット上で提供されるサービスを、ユーザーが自由に利用できる形態のことです。

概念自体は2006年から存在していましたが、スマートフォンなどの多様な情報端末の誕生に伴って、この形態で提供されるサービス（クラウドサービス）が増えてきました。

提供されているサービスは実に多岐にわたりますが、ビジネスに役立つものも多々あります。その代表例を4つ、以下に示してみました。(中には、企業向けのサービスもあります)

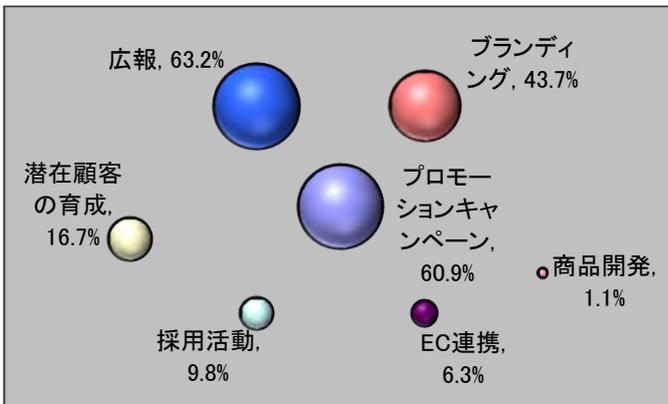


例えばこんなことができます！

- ・スケジュール管理
- ・タスク管理
- ・情報収集と管理 などなど

・・・仕事の効率化を図るだけでなく、仕事のモチベーションの維持、アイデアのインプット&アウトプットなどにも十分使えます。

3. デジタルツールを使いこなす！（企業編／SNS）



企業の「ソーシャルメディアの活用目的」
(ソーシャルメディア白書 2012 より、一部加工)

個人ユーザー間での SNS（ソーシャルメディアネットワークサービス）活用の、最近の爆発的な広まりには目を見張るものがありますが、企業での活用も増えています。

その代表が Facebook です。企業が自社のファンページを運営し、ブランディング、プロモーションなど、これまではマスメディアを中心としてきたマーケティング活動を、SNS 上で行っています。

また、「LinkedIn（リンクトイン）」というビジネスに特化した SNS も存在します。アメリカで 2003 年に誕生し、日本語版は 2011 年にリリースされました。日本で紹介された当初、転職ツールとしてのイメージが強く出来てしまったというこの SNS ですが、個人はもちろん、企業も採用やマーケティングに使えるビジネスツールです。

ちなみに個人ユーザーの中には、Facebook はプライベートに、LinkedIn をビジネスに、と使い分けをしている人もいます。

このように、今や SNS は、プライベートだけではなくビジネスにまで活躍の場を広げてきているのです。



4. デジタルの波に飲み込まれないように

機能が増え、利便性が高まるにつれて、デジタルコンテンツの孕む危険性も指摘されるようになっていきます。

心身両面のインターネット中毒や、ネットワーク内外からの情報セキュリティについても学び、デジタル社会との上手な付き合い方を身につけましょう。





IT社会を生き残るために 基本スキル

書名	著者	出版者	出版年	請求記号	
“取説”以前のパソコンの常識	中山 真敬／著	講談社	2012	007.6	ナ
これからはじめるパワーポイント 2010 の本	門脇 香奈子／著	技術評論社	2011	007.63	カ
PowerPoint マスターブック	きたみ あきこ／著	マイナビ	2012	007.63	キ
Office 2011 for Mac パーフェクトガイド	小山 香織／著	アスキー・メディアワークス	2011	007.63	コ
できる Windows8	法林 岳之／ほか著	インプレスジャパン	2012	007.634	デ
はじめての Windows8	村松 茂／著	秀和システム	2012	007.634	ム
すぐわかる Word でかんたんお役立ち作例集	アスキーDOT PC編集部／編	アスキー・メディアワークス	2012	007.638	ス
エクセル ワードより簡単！手早くできる文章作成	トリプルウイン／著	新星出版社	2011	336.5	エ
ミニひと目でわかる Excel ビジネス文書作成術	土屋 和人／著	日経 BP 社	2011	336.5	ツ
Word／Excel／PowerPoint でビジネス文書作成	日経パソコン／編	日経 BP 社	2011	336.5	ワ

スキルアップ(個人)

書名	著者	出版者	出版年	請求記号	
EVERNOTE でビジネスを加速する	浅井 達也／著	ソーテック社	2011	007.5	ア
EVERNOTE 「超」仕事術	倉下 忠憲／著	シーアンドアール研究所	2010	007.5	ク
パパッとできる即効パソコン術		晋遊舎	2012	007.6	パ
クラウド知的仕事術	牛山 恭範／著	日本能率協会マネジメントセンター	2012	336.5	ウ
完全理解 LinkedIn がわかる本	江藤 美帆／著	インプレスジャパン	2012	336.5	エ
LinkedIn をビジネスに使う本	谷口 正樹／著	中経出版	2011	336.5	タ
LINE 仕事術	日経デジタルマーケティング ／共同編集	日経 BP 社	2012	336.5	ラ
仕事が変わる！「新」ツイッター活用術	日経トレンドィ／編	日本経済新聞出版社	2012	547.4	シ
Gmail 完全活用法	杉本 古閑／著	中経出版	2010	547.4	ス
Facebook 仕事便利帳	鈴木 麻里子／著	ソフトバンククリエイティブ	2012	547.4	ス

職場での活用

書名	著者	出版者	出版年	請求記号	
IT 活用で「高収益経営」を実現	斉藤 勝 他／著	三恵社	2011	336.1	ア
仕事で使えるプロ級 USTREAM プロモーション	内田 哉／著	秀和システム	2012	547.4	ウ
USTREAM で会社を PR する本	鶴野 充茂／ほか著	中経出版	2011	547.4	ツ
ソーシャル動画マーケティング	市原 英樹／著	秀和システム	2012	675	イ
エンゲージメント・マーケティング	原 裕 他／著	マイナビ	2012	675	エ
Facebook でお客様をどんどん増やす本	小谷川 拳次／著	中経出版	2011	675	コ
ソーシャルメディアがよ〜くわかる本	佐藤 秀明／著	秀和システム	2012	675	サ
儲かるツイッターマーケティングの秘訣	佐藤 和明／著	秀和システム	2011	675	サ
Facebook×Twitter で儲かる会社になる本	高橋 暁子／著	日本実業出版社	2011	675	タ
Facebook 仕事で使う、会社で活かす	日経デジタルマーケティング／共同編集	日経 BP 社	2011	675	フ

対策

書名	著者	出版者	出版年	請求記号	
IT ビジネス法入門	夏井 高人／ほか著	TAC 出版	2010	007.3	ア
IT 時代の震災と核被害	土田 米一／著	インプレスジャパン	2011	007.3	ア
インターネット新時代の法律実務 Q & A	田島 正広[他]	日本加除出版	2012	007.3	イ
スマートフォン時代の法とルール	清野 正哉／著	中央経済社	2011	007.3	セ
ひと目でわかる最新情報モラル	大橋 真也／ほか著	日経 BP 社	2010	007.3	ヒ
企業ネットトラブル対策バイブル	畑中鐵丸法律事務所／著	弘文堂	2012	336	キ
クラウド時代の情報セキュリティ	NRI セキュアテクノロジーズ／編	日経 BP 社	2010	336.1	ク
サイバー攻撃からあなたの会社を守る方法	藤原 礼征／著	中経出版	2012	336.1	フ
サイバー犯罪対策ガイドブック	末藤 高義／著	民事法研究会	2012	368.6	ス
IT が守る、IT を守る	坂井 修一／著	NHK 出版	2012	369.3	サ



図書資料で調べる

☆中野区立図書館所蔵の資料

図書館内では利用者開放端末（OPAC）、インターネットでは中野区立図書館ホームページ（<http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/>）にて資料を検索できます。

〈参考キーワード〉

「クラウド」「ウィンドウズ」「ソーシャルメディア」「フェイスブック」

☆中央図書館参考室所蔵の資料

書名	編者	出版社	出版年	請求記号
情報サービス産業白書	情報サービス産業協会／編	日経BP社	2011	R007.3ジ11
ソーシャルメディア白書	トライバルメディアハウス／編著	翔泳社	2012	R007.3ソ12
デジタルコンテンツ白書	デジタルコンテンツ協会／編	デジタルコンテンツ協会	2012	R007.3デ12
インターネット白書	インプレスR&Dインターネットメディア総合研究所／編	インプレスジャパン	2012	R547.4イ12
情報通信白書	総務省／編	ぎょうせい	2012	R692.1ジ12

☆国会図書館

<http://ndl.go.jp/>

「資料の検索」から国会図書館で所蔵している本や所蔵している雑誌の記事を検索することができます。また、「国立国会図書館サーチ」を利用してキーワードを検索すると、全国の公共図書館、美術館や学術研究機関などの蔵書や国会図書館所蔵の雑誌記事論文など複合的に検索することができます。

☆東京都立図書館

<http://www.library.metro.tokyo.jp/>

「本や資料を探す」というページから、東京都立図書館の所蔵資料（「蔵書検索」）だけでなく、都内の公立図書館の蔵書（「統合検索」）や専門分野の図書館の検索（「専門図書館ガイド」）など色々な検索ができます。



ホームページで調べる

総務省「情報通信統計データベース」

<http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/>

総務省による情報通信に関する統計をまとめたページです。

総務省「国民のための情報セキュリティサイト」

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/help.htm

その名の通り、安心してインターネットを使うために情報セキュリティ対策を教えてください。

Japan. internet. com インターネットコム

<http://japan.internet.com/>

インターネット関連産業に関する最新ニュースを掲載。

財団法人インターネット協会

<http://www.iajapan.org/>

インターネットの発展を図るべく動向調査やセミナー等を行っているサイトです。

警視庁「@p o l i c e」

<http://www.npa.go.jp/cyberpolice/>

ハイテク犯罪・サイバーテロの未然防止、被害の拡大を図るべく、ネットワークセキュリティに関する情報提供をしています。

オンラインデータベースで調べる

種類	概要
官報情報検索サービス	1947年5月3日から当日までの官報記事の検索
聞蔵Ⅱビジュアル	1926年から当日までの朝日新聞の検索
日経テレコン21	1975年4月から当日までの日経4紙の新聞記事や企業情報などの検索
MAGAZINE PLUS	1981年からの一般紙・総合誌の雑誌記事検索や学術論文などの検索
WHO PLUS	歴史上の人物から現在活躍する人物まで、約32万人のプロフィールの検索

『ひと目でわかる 最新情報モラル』

大橋 真也／ほか著
日経BP社
2010年 007.3/ヒ

副題は「ネット社会を賢く生きる実践スタディ」。メールを巡るトラブルやWeb上にある資料の著作権、情報漏洩のきっかけやSNS利用の注意点など、情報化社会を取り巻くルールやモラルについて広く学ぶことができます。

相手の顔が見えにくい空間だからこそ、知っておかなければならないこと、必要な配慮は、今後ますます増えていくでしょう。学生向けに書かれた本ですが、社会人が基礎知識を復習するのにもお勧めの1冊です。

この本は10の世界とタイトルにあるように、ITに関するものが10章に分かれて紹介されています。

ITと聞くと難しいイメージがあると思いますが、本書では私たちの生活の中にあるITが取り上げられているので、ITというものを身近に感じるができると思います。また、スマートフォンやパソコンを持っていないからといって、ITに関わりがないということは決してないことが分かります。

『頭のいい人が変えた 10の世界』

NHK「ITホワイトボックス」プロジェクト／編
講談社
2011年 007.3/ア

おすすめ本



iPhoneと4つのクラウドサービス（Googleカレンダー、Toodledo, Evernote, Gmail）を中心に、実際これらをどうビジネスに活かせるのか具体的に記した解説書ともいえる本です。4つのサービスを中心に、ところどころ他のサービスも付加して紹介するという書き方なので読みやすいです。特に、クラウドサービスに興味はあるけれど何を使ったらいいか選びかねている、というクラウドサービス利用初心者の方にオススメ。

『クラウド「超」活用術』

北 真也／著
C&R研究所
2011年 007.5/キ

『ソーシャルメディアを仕事に活かす本』

星野有香／著
実務教育出版
2012年 336.4/ホ

FacebookやTwitter、とりあえず登録はしてみたけれどどうも上手く使えていない気がする…そんな方も多いのではないのでしょうか？この本ではFacebookページファン約8000人、Twitterのフォロワー7万人という女性社長が、これらの活用方法について丁寧に教えてくれます。ソーシャルメディアの便利さに始まり、楽しむコツ、ビジネスに活かす3つのステップ、そして使い分けまで、すぐに役立つ情報満載です。